

## ① 経営体の概要

- 所在地：福岡県築上郡上毛町
- 経営体名：株式会社 ユーアス
- 栽培作物：水稲35ha、麦46ha、大豆23ha、  
キャベツ12ha、レタス4ha、ほか野菜等5ha
- 従業員数：16名



## ② 導入技術・システム(商品名・サービス名と企業名)

- KSAS (クボタ) 総合経営管理ソフト
- ドローン(DJI) 最大積載能力 10リットル  
最大散布能力 1飛行で1ha

## ③ 導入の経緯

- KSAS  
借入農地の筆数が増え、作業管理に苦労していたところ、農機具メーカーからの勧誘もあり、ほ場ごとの作業管理を目的に導入した。
- ドローン  
大型農業機械による農地の踏圧障害を少しでも緩和するため、空中より各種散布作業(主に有用微生物の散布)を行うために導入した。



## ④ 導入に当たり活用した補助事業等(国、県)

- なし。

## ⑤ 導入してどうだったか(その1 導入前との比較、効果)

- KSAS  
GAP取得の際に、作業日誌、栽培履歴等の確認に活用し、省力化・経費削減にも寄与している。
- ドローン  
組織内オペレーター3名で、有用微生物散布と農薬散布に積極的に活用している。  
何の操作もしなければ、その場でホバリングするように設定されており墜落することは稀で、ヘリ防除に比べ、安全性・静音性において格段に優れている。

## ⑥ 導入してどうだったか(その2 改善してほしい点、課題)

## &lt;改善してほしい点&gt;

KSAS(クボタ):入力作業や集計作業は、可能な限り簡便な操作を望む。クラウド利用の際に、サーバーとの通信速度を速める必要がある。

ドローン:講習の時間と費用の負担は大きいですが、安全のためには必要と理解している。(外部オペレーター育成のため、当社でメーカーを招いて講習会を開催)

## &lt;課題&gt;

スマート農機を含めた農業用機械は大変高価であるが、機械によっては使用日数等が限られているものもあり、地域でのシェアリング等により効率的、効果的な使用を今後検討したい。